

## 見積業者選定経過書

|                                  |  |
|----------------------------------|--|
| 1 業務名                            | 民間活用委託訓練事業 (NN-01 パソコン会計実務科中級 (仮))   |
| 2 応募者数                           | 2 者  |
| 3 委員会の構成<br>委員長<br>委員            | 長野技術専門学校 校長<br>長野技術専門学校 管理課長<br>公共職業安定所 職員 (4名)  |
| 4 評価基準                           | 別添「企画提案書審査の着眼点」のとおり  |
| 5 評価結果<br>選定された者<br>評価点集計結果 (点数) | 一般財団法人 長野県情報財団<br>77点  |
| 6 企画提案を求める具体的内容                  | 離転職者等の応募・就職が見込まれる職業訓練の訓練科名、訓練カリキュラム、就職支援の内容。   |
| 7 企画提案で評価された点                    | 離転職者の興味を引き付け、かつ就職につながるようなカリキュラムとなっている点が高く評価された。<br>また、実績も十分にあり、就職支援を含め、訓練が効果的に実施されることが期待できる。 |
| 8 総合的判断                          | 提案した内容が業務の目的に合致し、プロポーザル審査において最も高い得点を獲得したため、一般財団法人 長野県情報財団を見積業者に選定する。                         |

## 企画提案書審査の着眼点

| 審査項目 | 審査項目の詳細          | 着 眼 点  |
|------|------------------|--|
| 訓練内容 | 求人ニーズ対応          | ・企業の求人ニーズに対応した内容となっているか。   |
|      | 受講生ニーズ対応         | ・受講生の興味が湧きそうな内容となっているか。  |
|      | 技能習得の有効性         | ・就職につながりやすい資格取得等ができるか。   |
|      | 訓練計画             | ・訓練日数、訓練時間の配分は適当か。   |
| 運営体制 | 講師の確保            | ・講師数は、科目数等を勘案して適当か。<br>・経験のある講師を確保しているか。   |
|      | 相談体制の確保          | ・受講生が相談できる体制が整っているか。   |
|      | 自習、補講等への対応       | ・自習ができる教室等が確保されているか。<br>・補講等への対応が明確になっているか。  |
|      | 職業訓練サービスガイドライン研修 | ・受講済みかどうか。<br>・受講予定はあるか。<br>・受講予定のない理由は何か。   |
| 就職支援 | 支援の内容            | ・就職支援の内容が効果的なものであるか。   |
|      | 支援体制の確保          | ・職員を配置し、随時就職相談を実施するなどの支援体制が整備されているか。   |
| 講習実績 | 資格取得者数や就職者数      | ・委託訓練の受託実績がある場合は、その際の就職率等<br>・過去の同様な講座実施時の実績（新規参加者）  |
| 訓練環境 | 安全性、立地環境等        | ・安全に訓練が実施できる施設であるか。<br>・照明や換気施設等効率的な訓練実施に資するものであるか。<br>・訓練を実施する上で必要な教室面積（広さ）が確保されているか。<br>・訓練実施上必要な備品があるか。<br>・昼食場所等適切な休憩場所があるか。<br>・受講生が通所しやすい場所か。<br>・車での通所となる場合は、近隣に駐車スペース等は確保されているか。 |
| 費用   | 受講生負担            | ・教科書や工具等の受講生負担が生じるものについて必要最小限となっているか。  |
|      | 見積価格             | ・国委託料の範囲内か。<br>・実施内容に比して割安であるか。  |
| 加点要素 | 託児サービス付加         | ・訓練に託児サービスを付加しているか。  |
|      | その他              | ・独自性や斬新さがあり、提案内容が優れているもの<br>・その他特筆すべき事項  |